



各位

上場会社名 山下医科器械株式会社
 代表者 代表取締役社長 山下 尚登
 (コード番号 3022)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 伊藤 秀憲
 (TEL 092-726-8200)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年7月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,329	422	497	279	109.61
今回修正予想(B)	50,928	808	788	505	198.05
増減額(B-A)	3,598	386	290	225	
増減率(%)	7.6	91.5	58.4	80.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年5月期)	47,132	528	593	321	126.14

平成26年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,084	480	269	105.62
今回修正予想(B)	50,652	785	504	197.53
増減額(B-A)	3,568	304	234	
増減率(%)	7.6	63.4	87.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年5月期)	46,901	581	317	124.27

修正の理由

当期におきましては、主要取引先である急性期病院の建替えや設備投資に伴う機器更新案件の受注増により、CT・MRIや内視鏡システム及び超音波診断装置等の、検査機器類の販売が想定以上に増加いたしました。また、低侵襲治療分野における取扱症例数の増加やSPD契約施設の増加により、医療機器消耗品や内視鏡処置用医療材料(IVE)等の販売も増加したことから、総売上高が期初予想を上回る見込みとなりました。一方、不祥事件による本年2月28日からの国立病院機構の指名停止措置や、4月以後の消費税増税及び診療報酬改定の影響による売上の落込みはありましたが、上記要因による増収によりカバーすることができました。

利益面におきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益及び経常利益が増加したことに加え、過年度訂正に伴う法人税の更正による還付が発生する見込みにより(現時点における還付予想金額58百万円)、当期純利益が期初予想を上回る見込みとなりました。

なお、上記修正表の前期実績につきましては、連結・個別ともに、過年度訂正後の実績値でございます。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年7月11日発表)	—	0.00	—	33.00	33.00
今回修正予想	—	0.00	—	50.00	50.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年5月期)	—	0.00	—	48.00	48.00

修正の理由

当社では従来より、安定的な配当の継続を基本方針とし、配当水準として連結配当性向30%を基準としております。

当期業績予想の上方修正を踏まえ、連結当期純利益から過年度訂正に伴う法人税の更正による還付分を控除した後、上記基準に従い、期末の配当予想を前回公表しております1株当たり33円から、同50円に修正させていただきます。

以上